

ひろば 大代

No. 545

令和6年12月号

大田市の人口
(R6.12.1 現在)
大田市 31,510 人
内大代町 283 人
男 134 人
女 149 人

東京石見高山会総会・懇親会集合写真



第37回東京石見高山会総会・懇親会(11月10日)報告

「よばれんさいや」

武田敏子



昨年は三十名程度でしたが、今回は一八名の参加者になってしまいました。体調を崩されてしまい、参加したいけれど、できない方が結構おられたのです。少ない人数でしたが、懐かしさや親密感が高まった気がします。

「よばれんさいや」と中華料理のお皿の前に、同じ丸テーブルに座る私たちに声がけされたのは、笑顔でいつもの御手洗朋子さん。その隣に龍澤住子さんと潤子さんの親子がいらして3人でスマホ片手にあれやこれやと話が尽きないみたい。あとで、潤子さんに見せてもらったのが、スマホに収めた龍澤さんご家族の若い頃のレトロな白黒写真でした。一人での参加が難しい住子さんに同行された潤子さんは、大代には幼い頃に訪れたただけだそうです。言葉少ない住子さんのそばで、潤子さ

んは思い出をお母様と共有でき、お母様のルーツに接するのが楽しそうに見えました。

大代からご参加の永井利樹さん、日向高弘さんからは、大代の高齢化、人口減の実態など伺いました。住民三〇〇名に満たない方たちの多くが、文化祭や運動会などのイベントに参加できるように工夫したいと、語っておられました。

関西高山会の砂原政好さん、花田至さんによると関西高山会は来年6月に尼崎で開催されるそうです。

大代の隣町である井田出身の渡邊斗良造さんは、ホノルルマラソンを完走された由。パワーみなぎる話に沸きました。

皆さんのリクエストに応えて、花田毅さんがマイクを握って、歌われましたが、あの歌いっぷりは、プロ級です。(演歌だと思いますが、題名わからず、すみません。)

東京石見高山会は、米原光義さん(故人)が提案されて始まったと紹介がありました。その米原さんがカメラを抱

えて各テーブルを回っておられたご機嫌な姿を、私は思い浮かべていました。そして、懐かしい顔が私の頭の中を巡ったのです。事務局長、会長として松本健一さん（故人）がいつも中心におられたなあ。

今回も、会の準備に奔走いただいた市原幸文会長、大場隆男事務局長に心より感謝申し上げます。おいしくよばれました。

大代町文化祭開催（11月17日）

文化祭に参加して

柿田 横手昌則



昨年が続いて文化祭に写真を展示させて頂いていただきました。今時写真なんてと笑われるかもですね。スマートフォンでも今は綺麗な写真が撮れちゃいますから。主に撮るのは風景や生き物、特に昆虫とかです。最近星を撮り始めました。なーんも無い田舎でも？空は無限に広がっています。

流星とかはちよつと特別な機材は必要ですが偶には夜空を見上げて見て下さい。月の出ない晴れた日の空には天の川が綺麗に見える日もありますよ。お猿の被害には困り果ててはいませんが親子猿は憎めませんねえ。背中におんぶして、お腹にも抱いている母猿もいますね。被写体にしたのですが直ぐに逃げられてしまいます。上手く撮る事が出来た暁には披露したいと思っています。数人の方から星の軌跡と蛍の光跡の写真に星を付けていただきました。とても励みになります。有難うございました。プロ写真家の方も参加する写真の投稿サイトで頑張っております。最近はがくりと写真誌も減り寂しい限りですがコンテスト入賞を目指しています。故郷の美しい瞬間をお見せしたいです。



秋の祭典「文化祭に」想う

弓久 大場清志



遅れ気味の晩秋の一日大代町文化祭は開催された。昨今の異常気象による大雨、洪水、土砂災害、津波等どう災害に対応し人命を守るか、土砂災害のメカニズム、ハサードマップの見方、災害用テント、ダンボールベット、トイレ等の展示、非常食の試食、講義を通じて知り得た知識は有事の際はきつと役立つものばかり。我町大代町も山林、急傾斜地が多く土砂災害が懸念される。自分の住んでいる場所の状況を知る事は大前提と言えるはず。また自分自身の健康を知るブース、特殊サギ防止等相談ブース、町民の皆様の各種作品の展示、皆様の芸術性の高さを感ずる事が出来ました。

なかでも本邦初公開「爬虫類」の展示、私の最もにがてな分野である。へびに至っては大のキレイ見るのも無理なほど、興味はあるものの見に行く勇氣がない。でも恐る恐る人の後ろを

ついで部屋の扉を開ける。“へビ”完壁に無理。“カメ”“カエル”これはどうってことはない。以前食用ガエルを炉ばた焼店で食べたことがある。“カメレオン?” “トカゲ?” (おはよう!) (グッドモーニング!) と近寄ったら容赦なく尾っぽで一撃。(彼?) (彼女?) のご機嫌をそこねてしまったようだ。まあこんなもんか、未知の体験であった。

ところで「文化」と一言でいうけれど大変深く広い意味がある様に思われる。大代独自の文化、そうしたものは残していきたいものである。

近年今まで行なわれてきた行事、催し物がなくなっていく傾向にある。時代がそうしているのかどうか? 年に一度や二度は町民が集い顔を会わせ“賑やかな町大代町”に暮らしたい。そう思う一日であった・・・。



大代町文化祭

食品販売ブースに出店して

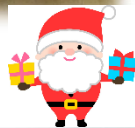
四日市自治会三人娘

大代町文化祭に参加された皆様お疲れさまでした。

私達四日市自治会婦人(三人)の作った、あられや、コロツケ、コンニャクをたくさん買っていただきありがとうございます。四日市のあられは、毎年出しております。

ましたが、今年はコロツケと蒟蒻に初挑戦。蒟蒻は自宅で出来た蒟蒻芋を使って前日から手作りしました。コロツケは当日、朝一で揚げました。終わってから「忙しかったけど楽しかったね」と三人の感想でした。収益は月1回の四日市配食弁当作りの費用にと思っております。地域の皆様ご協力ありがとうございました。

多肉植物寄せ植え教室(11月26日)



完成した作品を並べるとかわいい♡



町内の子どもたちといっしょに
クリスマス会をしました



高山小学校2年生が町探検に来てくれました。えびすの会さんといっしょにポツチヤをしました。



俳句

あすなろ句会

川上 岩田律枝

大亀の音たて動く文化祭
冬嵐思い出多き俳句道

井田 山田松三郎

飼育器のみじろぎのなき冬の蛇
冬の風連休あとの駐車場

上市 横田美恵子

病んでみて日々感謝する根深汁
短日の犬の散歩も早々と



大代地区社協よりお知らせ

東大阪 花田至様（故 花田時子様）
より香典返しにかえ御厚志を頂きました。
厚く御礼申し上げます。

1月行事予定

- ▼ 6日（月）まちセン仕事始め
- ▼ 19日（日）新年わくわく会
- ▼ 20日（月）お楽しみ会
- ▼ 22日（水）大代高山会定例会
- ▼ 27日（月）言事部

19日新年わくわく会の詳細は全戸配布のチラシをご覧ください。

えびすの会

9日・16日・23日・30日（木）

13時30分～15時30分（冬季は午後開催）

※行事は延期・中止になる場合があります。

良いお年を

お迎え下さい

